

平成 28 年度 学術国際交流プログラム

目的

学術国際交流を、より発展的で分野横断的なものとし、医療衛生学部がこれまで提供してきた質の高いコメディカルスタッフ養成教育に、国際的な感覚を付与・強化することにより、国際感覚に優れ、国内のみならず世界各地で活躍できる医療人を養成する。また、学生に「質の保証を伴った国際的な共同教育プログラム」を提供する。

国際交流プログラムの概要

日程：2017年2月27日(月)～3月3日(金)

参加大学：4校（4カ国）

- ・北里大学（日本）
- ・トーマスジェファーソン大学（アメリカ合衆国）
- ・カレル大学（チェコ共和国）
- ・FH キャンパスウィーン（オーストリア共和国）

来日学生：各大学2名、計6名

プログラム内容（案）：

日程	内容
2/27(月)	オリエンテーション・キャンパスツアー（大学および各学科・専攻）
2/28(火)	附属病院の見学実習（北里大学病院・東病院）
3/1(水)	日本の医療を知るための施設見学（訪問リハ、介護予防事業など）
3/2(木)	国際チーム医療演習
3/3(金)	文化交流体験（北里大学の学生と日本文化を巡る）

国際チーム医療演習の概要

方法：

異なる専攻の学生で6～10名のチームに分かれる。
各チームに症例が与えられ、下記の論点で討議を行う。その結果をまとめ、10分間で発表する。

討議の視点：

- (1) 患者が受けるべき医療ケアを挙げよ
- (2) 各職種が担うべき役割を挙げよ
- (3) 医療ケアに影響を与える日米における文化的な相違点とは何か
- (4) 医療ケアに影響を与える日米における医療保険制度の相違点とは何か

参加学生：

北里大学医療衛生学部全学科・専攻（健康科学科、医療検査学科、医療工学科 臨床工学専攻、診療放射線技術科学専攻、リハビリテーション学科 理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻、視覚機能療法学専攻）
また、より包括的な討議とするため、北里大学医学部、看護学部、薬学部からの参加を要請する。

演習スケジュール
9:00-9:30 オリエンテーション・導入
9:40-12:00 チームディスカッション 1
昼食
13:00-15:00 チームディスカッション 2
15:00-17:00 発表